

教育目標 ・すすんで学ぼう ・美しい心を育てよう ・たくましい体をつくろう
 経営理念 自分と人類の幸福を創造する人材の育成



「立春」を迎えて～暦の上で春が始まる日～

2月3日は節分、2月4日は「立春」でした。「立春」は二十四節気(にじゅうしせつき)という季節の区切りのひとつで、1年のスタートの節目です。年によってその日付が前後することもあります。この日を境に春の気配が少しずつ感じられるようになります。

さて、1月23日には第2学年の校外学習、そして1月31日には道徳授業地区公開講座(学校公開)がありました。どちらも寒い中での実施でしたが、無事に終わることができました。校外学習の準備や学校公開へのご来校、アンケート回答など、保護者の皆様にご理解、ご協力いただき、感謝申し上げます。この後は2月から1年の締めくくりである学年末考査があります。また保護者会では1・2年生のダンス発表や学年全体の振り返りを行います。どうぞよろしくお願いいたします。

2月中旬～



日付	主な予定	日付	主な予定
2/ 11	建国記念の日	2/ 22	
2/ 12		2/ 23	天皇誕生日
2/ 13	学運協会議 SC	2/ 24	SC
2/ 14		2/ 25	学年末考査(1)
2/ 15	青梅マラソン	2/ 26	学年末考査(2)
2/ 16		2/ 27	学年末考査(3)・専門委員会
2/ 17	生徒会朝礼 SC	2/ 28	
2/ 18	再登校 16時	3/ 1	
2/ 19	避難訓練	3/ 2	パラアスリート講演・中央委員会・都立一次発表
2/ 20	SC	3/ 3	SC
2/ 21	都立一次入試	※2月25・26日は給食なし、27日は給食があります。	

1月末をもって学校司書の□□さんが異動されることになりました。急でしたが、図書委員会が感謝の会を開いてお礼を伝えることができました。在職中は書籍の事務手続きや美しくセンスの良いレイアウト作成で、図書室を盛り上げてくださいました。□□さんからは、「新町中はとても明るい校風なので、大変な時にも楽しく勤務することができました。」というメッセージをいただきました。

2月からは□□さんが着任されました。「皆さん、ぜひ図書室に来てください。」とおっしゃっていますので、お昼休みに図書室を訪ねてぜひ本を手にとってみてください。

☆第2学年 校外学習(都内巡り)☆

1月23日に2年生は浅草・上野・両国・皇居周辺・東京駅方面を中心に校外学習に行きました。目的は「修学旅行に向けた班行動のレベルアップ」「東京都の歴史・文化的、都会的な魅力発見!」「比較・考察を通じて青梅の良さや課題を複数の視点で捉える」の3点です。校外学習での学びをぜひ今後活かして欲しいです。学年便りに続き、学校だよりでも作文を紹介します。

事前学習



「校外学習の振り返り」 Aさん

私は、今回の校外学習についてこのように振り返りました。

まず、副班長が計画やルートを練りに練ってくれ、真剣さが身に染みしました。係り決めの時に休んでいる班員がいても、柔軟に対応していて、有難さが身に染みしました。このように校外学習前も前向きな人が多かったので、心強かったです。電車で移動中も開くドアを避けて通っていて、開くドアが反対側になると、それに気づいて班員にも知らせました。(その対応が)地味に誇らしかったです。その後、浅草に着き、見学場所を目指してものすごく走りました。地下鉄が通行止めになって走ったり、初めての東京タワーに「初見の反応」をしたりと大忙しでしたが、楽しかったです。

昼ご飯は鶏一味と言うお店で鶏肉が絶品でした。お子様ランチも頼めるらしいです。副班長がその間に、すみだ水族館のチケットと東京タワーのチケットを班員分買ってきてくれたので(その行動に)衝撃を受けました。副班長の活躍ぶりに班長が落ち込んでいましたが、「その理論で言うなら私は何の役にも立っていないんだよな」と班長の言葉に心の中で返答しました。すみだ水族館に着き、まずはくらげの美しさに圧倒されました。ふわふわと浮くくらげに誰もが目を奪われていました。無論、私もです。次は魚や上からペンギンが見えるエリアで、班員がバラバラになってしまいました。がすぐに合流できました。水族館って恐ろしい。最後はお土産コーナーで今まで見てきた魚たちと再会しました。東京タワーにもう一度行く予定だったのですが、もうここで土産を買って帰ろうと言う流れになったことを、班員の1人から伝えられました。そのおかげでのんびり家族へのお土産を買って嬉しかったです。帰り道にフォトスポットで2人ずつ写真を撮って帰りました。とても有意義な時間を過ごせたと思います。このメンバーで本当によかったです。

「東京校外学習」 Bさん

2年生最後の校外での活動では東京都心の方へ行きました。普段見慣れない景色が見られることをとても楽しみにしていました。

そして当日になり、目的地に向かう電車の中では、楽しみでずっと外の景色を見ていました。都心のほうに行くにつれて、周りの建物が高くなってきたり、住宅の数が多くなってきたりしました。どんどん変わっていく景色を見るのはとても楽しかったです。あっという間に目的地の浅草につき、雷門を実際に見ることができました。思っていたよりもものすごく迫力がありました。雷門をくぐってみると、ビルがたくさん並んでいる街とは思えないほど昔ながらの景色が広がっていました。時間はすぐに過ぎ、次の目的地へと行く時間になりました。次の目的地の品川アクアパークでは、色とりどりの魚を見て、その魚の生息地域にいるかのような世界観を体験することができました。珍しい色の魚や人と同じ位の大きさの魚などを見ることができました。帰りの電車では外の景色がだんだん見慣れているものになっていき、少し寂しくなりました。家に帰り今日のことを思い出すと、また行きたい、違うところにも行ってみたいと思いました。私はこの校外学習で東京の魅力を知り、さらに興味を持つことができました。

「校外学習を終えて」Cさん

僕は東京校外学習を終えて、東京の歴史や文化について学び、興味を持つことができました。浅草寺の入り口である「雷門」は近くで見るととても迫力があり、昔作った人の努力が見られました。仲見世通りまで行くと、今の日本にはあまり見られない昔ながらの商店街で、とても賑やかでした。浅草寺の本堂まで行くと、とても大きく綺麗な朱色で幻想的でした。

また、外国人観光客も多く、古くから続く日本の歴史(文化)が世界中からも愛されていることがわかりました。次にスカイツリーに行きました。スカイツリーから下を見たとき、東京の全体を見ることができて、とても綺麗でした。改めて見てみると、いろいろな人の努力の結果が見えてとても凄いと思いました。

僕は東京校外学習を終えて、東京の魅力を認識することができました。また、その魅力は日本人からだけでなく、たくさんの外国の方々にも愛されていることがわかりました。「歴史が作る人の賑わい」や「感動」を僕たちに与えてくれるのは東京の一番の魅力だと思いました。また行きたいです。

上:浅草寺 下:スカイツリー

